

分担研究報告書

アトピー性皮膚炎と脊髄症

研究分担者： 楠 進 （近畿大学医学部 神経内科）

研究協力者： 宮本勝一 （近畿大学医学部 神経内科）

研究要旨

アトピー性皮膚炎を合併する脊髄症について関係診療科のカルテ検索にて調査した。2005年から2014年までの10年間で、近畿大学医学部附属病院を受診したアトピー性皮膚炎患者は10238名、脊髄炎関連疾患の患者は529名であった。両疾患合併例は5名で、詳細を確認できた3名では、ヤケヒョウヒダニとコナヒョウヒダニに対するIgE亢進を認め、そのうちの2名がIsobeらのアトピー性脊髄炎の診断基準に合致した。いずれも単発の脊髄炎であり、ステロイドパルス治療が有効であった。

A. 研究目的

アトピー性脊髄炎（atopic myelitis）は、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、気管支喘息などのアトピー性疾患が先行し、脊髄にアトピー性炎症を起こす免疫性神経疾患であるとされている（表1）。しかし本疾患は、患者が最初に受診すると考えられる皮膚科、耳鼻咽喉科、アレルギー科等の医師には周知されていない疾患であるため、実態が十分に把握されていない可能性が高い。今回、我々は、関係診療科のカルテ検索からアトピー性疾患と脊髄症との実態を調査した。

B. 研究方法

2005年から2014年の期間に近畿大学医学部附属病院を受診した患者を対象とし、カルテ病名による患者検索を行った。一部症例は、カルテ確認を行い、臨床情報の正確性を確認した。

（倫理面への配慮）本研究は当施設の倫理委員会にて承認された（受付番号22-129）。

C. 研究結果

アトピー性皮膚炎の患者は10238名、脊髄炎関連疾患の患者は529名であった。脊髄炎関連疾患の内訳は多発性硬化症（MS）348名、視神経脊髄炎

18名、脊髄炎221名であったが、図1のような病名重複があった。アトピー性皮膚炎と脊髄炎関連疾患の合併例は5名（MS2名、脊髄炎3名）であったが、そのうち1名は詳細を確認できなかった。表2に示すように、3名でヤケヒョウヒダニとコナヒョウヒダニに対するIgE亢進を認め、そのうちの2名がIsobeらのアトピー性脊髄炎の診断基準に合致した。いずれも単発の脊髄炎であり、ステロイドパルス治療が有効であった。

次に、末梢神経障害との合併について調査した。末梢神経障害の患者数は521名だった。その中でアトピー性皮膚炎の合併は3名であった。しかし、内訳は糖尿病性ニューロパチー、橈骨神経麻痺、帯状疱疹に伴う神経炎であり、アトピーとの因果関係は否定的であった。

D. 考察

2000年全国調査では、79例のアトピー性脊髄炎が報告され、特徴として男性にやや多く、平均発症年齢は 35.8 ± 13.6 歳、73.4%にアトピー性疾患の合併を認め、その内訳は41.8%がアトピー性皮膚炎、22.8%が気管支喘息、27.8%がアレルギー性鼻炎・花粉症であった。発症様式は60%が急性発症で、推定病巣は頸髄が75.9%と最多であった（

Osoegawa M, et al. J Neurol Sci. 2003)

九州大学では、1996年から2010年の15年間で69例のアトピー性脊髄炎が報告されており、発症には地域差が推定される。

アトピー性皮膚炎 10238名中5名(0.05%)に脊髄炎を合併し、脊髄炎関連疾患 529名中5名(0.85%)にアトピー性皮膚炎を合併していた。

他のアトピー性疾患についても、脊髄炎を合併する可能性があり、さらなる調査が必要である。

E. 結論

図1 脊髄炎関連疾患の内訳

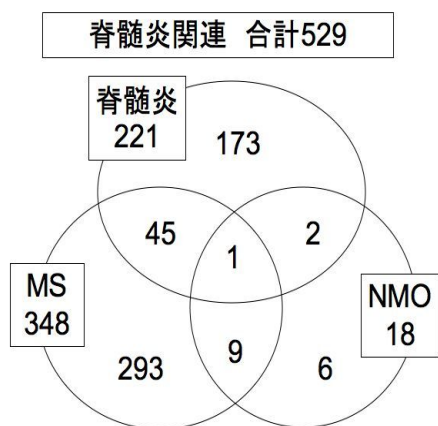


表1 アトピー性脊髄炎の診断基準

必須項目	1)原因不明の脊髄炎 2)アレルギー特異的IgE陽性 3)脳MRIでBarkhof基準を満たさない
主要組織所見	脊髄生検所見で種々の程度の好酸球浸潤を伴う炎症巣を認め、髄鞘の軸索とともに脱落する。肉芽腫を伴うこともある。
補助項目	陽性所見 1)アトピー性疾患の合併または既往 2)血清総IgE値高値(240 U/mL以上) 3)髄液IL-9高値(14 pg/mL以上)またはeotaxin高値(2.2 pg/mL以上)
	陰性所見 4)髄液オリゴクローナルバンド陰性
診断	確定 必須項目+主要組織所見 または 必須項目+陽性所見2つ+陰性所見
	疑い 必須項目+陽性所見/陰性所見から2つ

Isobe N, et al. J Neuro Sci 2012より

表2 アトピー性皮膚炎と脊髄炎関連疾患の合併例

症例	脊髄炎部位	特異IgE高値	アトピー性脊髄炎診断基準	診断
1 39 F	C4, Th8	コナ表皮ダニ ヤケ表皮ダニ	必須項目2)満たす 補助項目2)満たす	MS
2 28 M	C7-Th1, Th7	なし	必須項目満たさず 補助項目1)2)4)満たす	MS
3 23 M	C4-5	コナ表皮ダニ ヤケ表皮ダニ	必須項目すべて満たす 補助項目1)2)4)満たす	アトピー性脊髄炎(確定)
4 21 M	Th12	コナ表皮ダニ ヤケ表皮ダニ	必須項目すべて満たす 補助項目1)4)満たす	アトピー性脊髄炎(疑い)
5 20 F	不明	不明	不明	脊髄炎(情報不足)

F. 健康危機情報

なし

G. 研究発表(2012/4/1~2015/3/31発表)

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし